

ふっこうはなび じどう
復興花火 児童がデザイン

年 組 名前

長野市^{ながぬま}長沼地区で、子ども向けの花火教室があり、長沼小学校6年生11人が花火のデザインを考えました。記事を読んで、^{ちいき}地域とのつながりや子どもたちの^{ねが}願いについて、考えてみましょう。

①11月3日に県内^{かくち}各地で花火が打ち上げられます。何を願って行われるのですか。

②()に当てはまる言葉を書き入れ、子どもが書いたメッセージを^{かんせい}完成させましょう。

「()がなくなって長沼が()になりますように」

③^{おちあいかりん}落合夏鈴さんはピンクと黄の明るい色で花を^か描き、何と話していますか。二つ書きましょう。

④実行委員会は、子どもたちのデザインをどうしたいと考えていますか。

⑤あなたなら、打ち上げ花火にどんな願いを^こ込め、どんなデザインにしますか。

込める願い—

デザイン—

復興花火、児童がデザイン 来月3日打ち上げ

長野市長沼地区で2日、子ども向けの花火教室があった。台風19号災害からの復興



花火のデザインを考える子どもたち

や新型コロナウイルス収束を願って11月3日に県内各地で花火が打ち上げられるのを前に、地元

の長沼小6年生11人が花火のデザインを考えた。

市などの実行委と日本花火推進協力会（東京）主催。同会の助言で縫いぐるみや虹、笑顔のマークなどを描いた。

「コロナがなくなつて長沼が元気になりますように」などのメッセージを書く子も。落合夏鈴さん（12）は「みんなが元気になつてほしい」とピンクと黄の明るい色で花を描

き、「自分の花火が打ち上がるのは楽しみ」。市内の煙火店の工場とオンラインでつながり、花火の製造工程も聞いた。

11月3日は、これまでに20

市町村での打ち上げが決定。全体で30〜35カ所になる見通しで、場所は当日まで公表しない。実行委は、子どもたちのデザインを可能な限り花火に生かしたいとしている。

（2021年10月3日朝刊・地域面〈北信〉）

長野市^{ながぬま}長沼地区で、子ども向けの花火教室があり、長沼小学校6年生11人が花火のデザインを考えました。記事を読んで、^{ちいき}地域とのつながりや子どもたちの^{ねが}願いについて、考えてみましょう。

①11月3日に県内^{かくち}各地で花火が打ち上げられます。何を願って行われるのですか。

【答え】 台風19号災害からの復興や新型コロナ収束

②（ ）に当てはまる言葉を書き入れ、子どもが書いたメッセージを^{かんせい}完成させましょう。

「（ コロナ ）がなくなって長沼が（ 元気 ）になりますように」

③^{おちあいかりん}落合夏鈴さんはピンクと黄の明るい色で花を^か描き、何と話していますか。二つ書きましょう。

【答え】 みんなが元気になってほしい 自分の花火が打ち上がるのは楽しみ

④実行委員会は、子どもたちのデザインをどうしたいと考えていますか。

【答え】 可能な限り花火に生かしたい

⑤あなたなら、打ち上げ花火にどんな願いを^こ込め、どんなデザインにしますか。

込める願い—【答え】 自由記述

デザイン—